



お客様 各位

株式会社TTトレーディング

HOGOS『アーカイバルボード』の使用薬品変更について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、HOGOSブランドの『アーカイバルボード』につきまして、特種東海製紙株式会社より同社代理店である弊社に、原材料の1つである助剤を変更するとの通知がありましたのでお知らせいたします。

なお、今回の薬品変更によって商品の規格、外観並びに基礎物性は従来品と同一でございますので、今後ともご愛顧の程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

対象商品：①同社製品：アーカイバルボード（同TM、同W含む）

②同社製の弊社商品：アーカイバルボードを材料として使用している保存箱（もんじょ箱 大型 等）

変更内容：一部助剤（薬品類）について、ホルムアルデヒドを含まないものへ変更

変更時期：対象商品の現行処方在庫がなくなり次第順次切り替え

変更経緯：この度、一部のお客様よりアーカイバルボードから、東京文化財研究所が公表している収蔵庫内の空気質におけるホルムアルデヒド濃度の推奨値＝80ppb以上のホルムアルデヒドが検出されたとのご指摘がございました。検出されるホルムアルデヒドには、原材料由来のものと使用前に外気から吸着したものが考えられますが、これを受けて特種東海製紙株式会社にて調査した結果、原材料の1つである助剤にホルムアルデヒドが含有されていることが判明しました。

アーカイバルボードは紙の劣化原因となる硫酸アルミニウムを配合しない独自の設計思想のもと開発され、現在は保護・保存用原紙の国際規格であるISO9706（冷水抽出pH、アルカリリザーブ、カップー価、引裂強さに関する規格。ガス成分含有や濃度に関する規定値は無し）に準拠して製造し、ISO18916（写真活性度試験＝PAT試験）にも合格しております。また、アーカイバルボードは現在に至るまで、保存箱内に収納した資料がホルムアルデヒドに起因して劣化したという実例報告は受けたことがございません。しかしながら市場での今後の品質懸念を払拭するため、また更なる品質向上を目指して使用薬品を変更するとの通知を同社より受けました。また変更後の商品について、DNPH及びHPLC※を用いた定量分析を行い、ホルムアルデヒドが検出されなかったことも併せて報告を受けております。以上から、今回の薬品変更により対象商品の原材料由来によるホルムアルデヒドは無くなることとなります。

※ DNPH：2,4-ジニトロフェニルヒドラジン、HPLC：高速液体クロマトグラフィー

本件に係るお問合せ先：株式会社TTトレーディング 機能材営業部

住所：〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2

TEL：03-5219-1823 FAX：03-5219-1837

